



# 大切な命を自分で守る！

先週号で、4月は児童・生徒の交通事故が例年多い時期だとお伝えしました。今年4月もこれまでに17件の交通事故が発生しているということでした。中でも、小学生の飛び出し事故と中学生の自転車事故が多いということです。

先日の全校集会では、子どもたちに「大切な命を自分でしっかり守ること」を話しました。本校でも、この4月に交通量の多い横断歩道を、左右を確認せずに友達と走って渡ったり、横断歩道ではない所を横断したりする児童の姿があり、学校でも指導したところです。子どもたちには「左右を確認すること」「手をしっかりあげること」の意味を話しました。

あわせて、「自分の体や心・相手の体や心を大切にすること」を話しました。

○ 自分がされてイヤなことは相手にもしない。

○ 自分にとって平気なことも、相手にとってはイヤなことがある。

ことを心にとめて生活してほしいと思います。毎日の生活の中で、いやな思いをすることもあれば、相手のことを傷つけてしまうこともあります。そんな時は、自分だけで悩まず、誰かに相談することなどを通して、しっかり自分自身や相手の言動を見つめ直し、よりよい自分になるように改善していくことが大切です。明日からはゴールデンウィーク後半です。ご家庭でもぜひ安全等に気をつけられて楽しい休日を過ごしてほしいと思います。

事故にあわないこと！

始業式から4月25日までに  
小中学生の交通事故は...？

17件  
(飛び出し・自転車)

相手の心を大切にしていますか？

○ 自分がされてイヤなことは  
はしない。

※自分にとって平気なことも  
相手にとってはイヤなことも  
もある。

## 5月の生活目標は「聞く姿勢を整えよう」

今月の生活目標は「聞く姿勢を整えよう」です。

本校では、「子どもが学び取る授業」づくりに取り組んでいます。私たちが目指しているのは、子どもたちが対話を通して自ら課題を解決していく授業です。これからの社会を生きる子どもたちには、自分とは違った考え方や見方をもった「他者」と対話し、新たな考えを作り出していく力が求められます。このような力を身につけていくためには、しっかりと人の話を「聞く」「聴く」「訊く」ことが大切です。

どの教室にも、話をしている人の方を向いて、うなずきながら聞いている子がいます。友だちの発表を聞いて、「私は〇〇さんの考えと似ているけど、違うところもあって・・・」と発表をつなげる子どももいます。そんな姿を見ると「聞き上手は学び上手でもあるなあ」と感心させられます。

先日の全校朝会では、生活安全委員会の6年生が「聞く姿勢を整える」ことについて、良い例と悪い例を分かりやすく伝えてくれました。授業で「ハイ！」と元気よく発表する姿も素敵ですが、授業参観ではしっかりと友達の話をお子様もぜひご覧ください。



【 全校集会の様子「話を聞くときはどんな姿勢がいいかな」 】